

整理番号	1-2	事務事業名	総合計画・実施計画の進行管理及び策定事務	作成部署	企画財政部企画調整課	電話	内線741	
事務区分	自治事務	法定受託事務	部長職名	市川洋一	課長職名	岩泉功一	作成日	平成17年6月
事務事業開始年度	H13	根拠法令等	地方自治法 第2条 第4項 (市町村は、その事務を処理するに当たって、議会の議決を経てその地域における総合的かつ計画的な行政運営を図るため基本構想を定め、これに即して行うようにしなければならない。)					
〃 終了予定年度	H22							
事務事業開始のきっかけ(導入当初の目的等)	昭和45年、最初の「広島町総合開発計画」を策定。平成13年度からは、「北広島市総合計画」により総合的で計画的な行政運営を推進している。							

## 1 計画(プラン)

上位施策との関連(総合計画での位置付け)	章	いきいきとした交流と連携のまち	(第3章)
	節	開かれた市政	(第5節)
	施策	行政運営	(第4施策)
目的 (ここから成果指標を導きます)	対象 (誰、又は何を)	市の政策・施策・事務事業	
	意図 (何をねらっているのか、対象をどのような状態にしたいのか)	総合計画により政策・施策の的確な方向付けを行い、目指す都市像の実現を図る。10年間の計画期間を3次に分け政策課題に対応する実施計画を策定し、計画に基づき事業の実施年度や事業量を明らかにする。施策や事務事業の進行管理を行う。	
手段 (ここから活動指標を導きます)	市が行った(行う)事務事業の具体的な実施内容(団体補助等の場合はその補助金による団体の活動内容を記載)	16年度まで	第1次実施計画に基づく実施計画事業の進行管理 第2次実施計画(H17～19年度)の策定作業
		17年度	第2次実施計画(H17～19年度)を延期して策定

## 2 実施(ドゥ)

### 【事業費の推移】

(単位:千円)

区 分		15年度(決算)	16年度(決算)	17年度(予算)	18年度(予定)
直接事業費	国支出金				
	道支出金				
	地方債				
	その他特財				
	一般財源	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0
人件費 (概算)	人数(年間)	0.20	1.50	1.00	0.20
	1人当り年間平均人件費	9,000	9,000	9,000	9,000
	= ×	1,800	13,500	9,000	1,800
総事業費 +		1,800	13,500	9,000	1,800

### 【事務事業を評価する指標(ものさし)】

指 標	指 標(算式)	指 標 値			
		13～16年度		17年度(目標)	18年度(目標)
活動指標 (事務事業の活動量や実績)	実施計画事業数	433件		第2次実施計画策定	
成果指標 (目的の達成度を測るものさし)	事業実施率 (実施事業数/計画事業数)	95%			
効率指標 (主要活動単位当たりコスト)					

### 3 評価(チェック)と改善(アクション)

事務事業を取り巻く社会環境の変化や今後の予測・他市町村の動向等 厳しい財政状況の中で、事務事業には限られた財源を投入し、最大の成果を上げることが求められている。

#### 【妥当性の評価と改善の方法等】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
行政関与の妥当性 【市が実施すべき事務事業ですか。市民・企業等での実施可能性はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	政策・施策を選択し、計画的に推進するためには、状況を一番熟知している行政が実施するのが最適である。	
目的の妥当性 【社会経済情勢や市民ニーズの変化などから、設定した対象や意図は妥当ですか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	設定した政策目標を達成するため、事業の重点化や優先順位による取捨選択を行うのは妥当である。	
手段の妥当性 【現在の手段は適切ですか。もっと効率的で有効な手法はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入)	計画事業等の達成度合を具体的に明らかにするため、適切な進行管理を行う必要がある。	総合計画、実施計画が予算編成の指針となること、また、国・地方の行財政環境や、市民ニーズの変化への対応が必要であることから、計画の適切な管理手法を検討している。
受益者負担の妥当性 【受益者負担の適正化の余地はありませんか】	適切 改善の余地あり(改善の方法記入) 該当しない		

#### 【有効性と効率性の評価と改善の方法】

項目	判定	判定の説明や課題	改善の方法
有効性の評価 【意図した成果は上がっていますか】	十分成果が上がっている 概ね成果が上がっている あまり成果が上がっていない 成果が上がっていない	総合計画、実施計画が予算編成の指針となる。	
効率性の評価 【手法は効率的ですか。コスト削減の方法はありませんか】	十分効率的 概ね効率的 やや非効率 かなり非効率	ほとんどが人的な投入量になっている。	

#### 【事務事業担当部局内優先度】

部局で所管するすべての事務事業の中で、この事務事業の位置づけはどの程度ですか

A B C

### 4 総合判定と今後の方向性

【1次評価】	判定	今後の方向性や改善方法など
事務事業担当部局の総合判定 【上記3の評価と改善を踏まえ、今後の方向性についての総合判定と改善方法等を記入】	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	国からの税源移譲などにより、地域が自ら決定し、その責任を自ら負うという地方分権が進展する中において、今後、政策や施策の舵取りの役割を果たすため、事務事業評価システムと連動した計画の策定や計画事業の着実な進行管理を行っていく。
【2次評価】	判定	今後の方向性等
行財政構造改革推進本部の総合判定	拡大・重点化する 現状のまま継続する 見直しの上で継続する 統合する(検討含む) 縮小する(検討含む) 廃止・休止する(検討含む) 終了	1次評価のとおり